

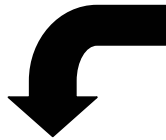
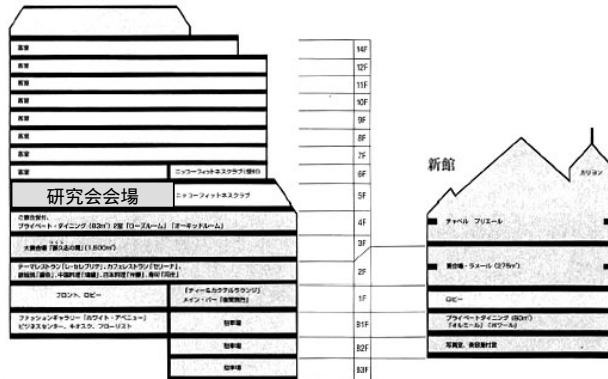
# 会場案内

## ホテル日航福岡



JR・地下鉄博多駅と直結。福岡空港から地下鉄で5分、タクシーで15分

本館



## お知らせとお願い

### 【ご参加される皆様へ】

1. 参加受付は5月11日(日)8時30分より、ホテル日航福岡本館5階『志賀の間』前の参加受付で行います。
2. 参加費 2,000 円を受付にて納入の上、ネームカードをお受け取り下さい。会期中は、ネームカードに氏名・所属をご記入の上、着用下さい。会員で年会費未納の方は年会費 2,000 円の納付も合わせてお願い致します。また新規入会も受付けております。ご希望の方は、参加受付にてお尋ね下さい。
3. クロークは会場ホテルのクロークをご利用下さい。
4. プログラム抄録集は当日ご持参下さい。ご希望の方、又はお忘れになった方には当日受付にて1部 2,000 円で販売致します。

### 【講演に対するお願い】

1. 講演時間、討論形式は下記の通りです。  
(計時は致しませんが時間厳守でお願いします。)  
シンポジウム 座長の指示に従って下さい。  
一般演題 発表6分、質疑4分 計10分
2. 発表方法 全てコンピューター(PC)による発表となります。35mm スライドは使用できませんので、ご了承下さい。
3. PowerPoint で作成したスライドをご自身のPCとご一緒にお持ち下さい。D-sub15ピンによるモニター出力が必要です。一部のノートパソコンでは本体付属のコネクターが必要な場合がございますので、必ず各自でご用意下さい。
4. 音声のご使用は、会場設備の関係上お使いいただけません。
5. スクリーンセーバー、省電力設定、ウィルスチェックならびに起動時のパスワードは予め解除しておいて下さい。電源ケーブルを必ずご持参下さい。予備のバックアップデータをお持ち頂くことを推奨致します。

- 6 . 発表セッションの開始 30 分前までにスライド受付で試写を行い、発表の 10 分前には次演者席にお着き下さい。
- 7 . 発表終了後はスライド受付にて PC をご返却致します。スペースの関係上、講演終了後は速やかにお引き取り下さいますよう、お願い致します。
- 8 . スライド内の演題名、図表、結語に関しましては、原則英語表記でお願いします。
- 9 . Language of Symposium 1 is English.

【司会、座長の先生へ】

各担当セッション開始 30 分前までに、受付にご到着をお知らせ下さい。

## 日 程 表

9:00 -	<b>日本国際消化管運動研究会代表幹事挨拶</b> 本郷 道夫(東北大学病院)
9:05 -	<b>開会の辞</b> 会長 金子 宏
9:10 - 9:40	一般演題 1 食道 (O-1 ~ 0-3) 座長:草野 元康(群馬大学)
9:40 - 10:10	一般演題 2 胃 (O-4 ~ 0-6) 座長:峯 徹哉(東海大学)
10:10 - 10:50	一般演題 3 胃・十二指腸 (O-7 ~ 0-10) 座長:春間 賢(川崎医科大学)
10:50 - 11:20	一般演題 4 胃・小腸 (O-11 ~ 0-13) 座長:宮地正彦(愛知医科大学)
11:20 - 11:50	一般演題 5 大腸 (O-14 ~ 0-16) 座長:佐々木大輔(弘前大学)
12:00 - 12:50	<b>ランチョンセミナー</b> 共催:大日本住友製薬株式会社 司会:本郷道夫(東北大学) 講師: Prof. Hyojin Park (Yonsei University, Seoul, Korea)
13:00 - 13:40	<b>特別講演</b> 司会:松枝 啓(国立精神神経センター国府台病院) 講師: Prof. Yvette Taché (University of California, Los Angeles, USA)
13:45 - 15:05	<b>Symposium 1</b> ‘Frontiers of Visceral Perception: from Bench to Bedside Chairs: Shin Fukudo (Tohoku University), Hyojin Park (Yonsei University) Commentator: Yvette Taché (UCLA)
15:15 - 16:15	<b>シンポジウム 2</b> 「FD の病態診断におけるドリンク試験の現状と課題:ドリンク試験の結果は何を反映しているか？」 座長:原澤 茂(済生会川口病院)・中田浩二(慈恵医科大学)
16:20	<b>表彰式・閉会の辞</b> 会長 金子 宏

# プログラム

9:00 - 日本国際消化管運動研究会代表幹事挨拶  
本郷 道夫(東北大学病院)

9:05 - 開会の辞 会長 金子 宏

9:10 - 9:40 一般演題 1 食道 座長:草野 元康(群馬大学)

- O-1 ラット実験的慢性酸型逆流性食道炎モデルにおける自発運動量に対する NK-1 受容体の関与  
兵庫医科大学 内科学 上部消化管科 大島忠之
- O-2 プロトンポンプ阻害薬不応性 NERD に対する食道インピーダンス検査の有用性  
愛知医科大学 消化器内科 舟木 康
- O-3 若年性食道アカラシアに対するバルーン拡張術後の嚥下困難の再出現に関する検討  
愛知医科大学 消化器外科 宮地正彦

9:40 - 10:10 一般演題 2 胃 座長:峯 徹哉(東海大学)

- O-4 バリウム入りホットケーキによる胃内分布観察の試み  
川崎医科大学 検査診断学(内視鏡・超音波) 今村祐志
- O-5 胃電図による胃術後運動機能評価  
川崎医科大学 消化器外科 村上陽昭
- O-6 胃排出機能に対する TJ-43 の 5-HT<sub>3</sub> 受容体拮抗作用  
大阪市立大学大学院 消化器内科学 越智正博

10:10 - 10:50 一般演題 3 胃・十二指腸 座長:春間 賢(川崎医科大学)

- O-7 ドリンク試験における問診表の問題点:満腹感と上腹部膨満感を日本人は区別しているのか?  
横浜市立大学医学部 消化器内科 稲森正彦
- O-8 PDS における胃排出遅延は食後早期の速すぎる胃排出とその補正機能不全に関係がある  
群馬大学大学院 病態制御内科学 財 裕明
- O-9 十二指腸胃逆流現象と胃排出速度  
東邦大学総合診療科 瓜田純久
- O-10 グレリン受容体アンタゴニストの消化管運動 エネルギー代謝への影響  
鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 社会行動医学講座 浅川明弘

10:50 - 11:20 一般演題 4 胃・小腸 座長:宮地正彦(愛知医科大学)

- O-11 結腸前再建法による幽門輪温存碎頭十二指腸切除術後の消化管運動機能の評価  
九州大学医学研究院 臨床・腫瘍外科 田邊麗子
- O-12 経腸栄養剤の粘稠度が消化管運動に及ぼす影響 イヌモデルを用いた基礎的検討  
東北大学 生体調節外科学分野 佐藤 学
- O-13 小腸吸収能と TS-1 血中濃度の相関関係の検討  
川崎医科大学 消化器外科 東田正陽

11:20 - 11:50 一般演題 5 大腸 座長:佐々木大輔(弘前大学)

- O-14 プロバイオティクスが消化管内臓知覚、自律神経反応に及ぼす抑制的効果  
名古屋市立大学大学院医学研究科 消化器・代謝内科学 神谷 武
- O-15 結腸内カプサイシン投与の結腸運動亢進・排便誘発効果とその作用機序  
東北大学大学院医学系研究科 生体調節外科 林 啓一
- O-16 水回避ストレス負荷による腸管運動亢進に対するオキシトシンの抑制作用  
名古屋大学大学院環境学研究科 心理学講座 松永昌宏

12:00 - 12:50 ランチョンセミナー 司会:本郷道夫(東北大学)  
(共催:大日本住友製薬株式会社)

**The Effect of Mosapride Citrate on Gastrointestinal Motility *in vivo* and *in vitro***

Dept. of Intern Med., Yongdong Severance Hospital, Yonsei University, Seoul, Korea

**Prof. Hyojin Park**

13:00 - 13:40 特別講演 司会:松枝 啓(国立精神神経センター国府台病院)

**Brain-Gut Peptides and the Regulation of Gastrointestinal Motility under Stress**

Center for Neurobiology of Stress and Digestive Diseases Research Center,  
Digestive Diseases Division, UCLA, CA, USA

**Prof. Yvette Taché**

13:45 - 15:05      **Symposium 1 'Frontiers of Visceral Perception: from Bench to Bedside'**  
**Chairs: Shin Fukudo (Tohoku University), Hyojin Park (Yonsei University)**  
**Commentator: Yvette Taché (UCLA)**  
**(Co-sponsored by Eisai Pharmaceutical Company Ltd.)**

- S1-1 The Anti-Dyspeptic Effects of Mosapride and PPI  
– A Role of Gastric Accommodation and Perception –  
Department of Gastroenterology, Nagoya University      Toshihiro Konagaya
- S1-2 Role of Interoception in Pathophysiology of Irritable Bowel Syndrome  
Department of Behavioral Medicine, Tohoku University      Shin Fukudo
- S1-3 Vagus Sensory Input to the Basal Ganglia  
Department of Physiology, Shimane University      Shin-ichi Ito
- S1-4 Target Cell-Dependent Various Forms of Short-Term Plasticity at the First Central Synapse of  
the Primary Visceral Afferents  
Department of Neuroscience, Jikei University      Fusao Kato

15:15 - 16:15      **シンポジウム 2 「FD の病態診断におけるドリンク試験の現状と課題:  
ドリンク試験の結果は何を反映しているか？」**  
**座長: 原澤 茂 (済生会川口病院)・中田浩二 (慈恵医科大学)**  
**(共催: アボットジャパン株式会社)**

- S2-1 Water Drink Test による Functional Dyspepsia の内臓知覚の検討  
東北大学病院 心療内科      町田貴胤
- S2-2 機能性ディスぺプシアにおける飲水超音波検査を用いた病態検討  
北海道大学大学院 消化器内科      幡 有
- S2-3 FD の病態診断における飲水ドリンクテストの有用性  
東京慈恵会医科大学 外科学講座 消化器外科      中田浩二
- S2-4 栄養剤を用いたスロー・ドリンクテストの病態評価における意義  
愛知医科大学 消化器内科      飯田章人

16:20      表彰式・閉会の辞      会長 金子 宏